

クリンチャー™ EW

水稲用除草剤

大きいノビエもバツサリ枯らす。

- ・ノビエ6葉期まで*しっかり枯らす。
- ・ノビエは枯らすが、イネには高い安全性。
- ・降雨の影響を受けにくく安定した効果。

*移植水稲の湛水散布または落水散布の場合



ノビエ6葉まで、最後の決め手。

使用時期

幅広い期間で使用でき、後発生したノビエ防除に適しています。

移植水稲



- キシウスズメノヒエは、本田内の再生茎3～6葉期、畦畔からのほふく茎1m以内の株全体に散布
- アゼガヤは、草丈60cmまでに散布

直播水稲



使用上のポイント



展着剤は必ず加用



莖葉にムラなく直接散布



落水でも湛水でも散布可能



無人航空機も可

適用雑草と使用方法

※本剤及びシハロホップブチルを含む農薬の総使用回数

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量(希釈水量)または希釈倍数(散布液量)	総使用回数*	使用方法
移植水稲	ノビエ キシウスズメノヒエ アゼガヤ	移植後20日～ノビエ6葉期 但し、収穫30日前まで	100mℓ(25～100ℓ)	本剤 2回以内 シハロホップブチル 3回以内	湛水散布または落水散布
	ノビエ	移植後20日～ノビエ4.5葉期 但し、収穫30日前まで	100mℓ(0.8～1.6ℓ)		無人航空機による散布
直播水稲	一年生イネ科雑草	播種後10日～ノビエ5葉期 但し、収穫30日前まで	100mℓ(25～100ℓ)	本剤 1回 シハロホップブチル 3回以内	雑草莖葉散布または全面散布
		播種後10日～ノビエ4.5葉期 但し、収穫30日前まで	100mℓ(0.8～1.6ℓ)		無人航空機による散布
稲(箱育苗)	ノビエ	播種後10日～ノビエ5葉期	1,000倍 (育苗箱(30×60cm)当り18mℓ)*	本剤 1回 シハロホップブチル 3回以内	雑草莖葉散布または全面散布

*散布液量(希釈倍数)の目安/1㎡当り100mℓ(1,000倍) 1反当り100ℓ(1,000倍)

効果・薬害等の注意

- 散布液は使用当日に調整してください。
- 使用の際は容器をよく振って均一な状態にしてから所定量を取り出してください。
- 本剤の使用の際は展着剤を加用してください。
- 雑草莖葉にかかるよう散布してください。
- キシウスズメノヒエ防除では、本田内に再生するものは再生茎3～6葉期に散布してください。また、畦畔より侵入するものは畦畔からのほふく茎1m以内の株全体に株元まで散布してください。
- アゼガヤには、草丈60cmまで有効なので時期を失ないように散布してください。
- 広葉雑草が混在する圃場ではそれらに有効な剤と組み合わせて使用してください。
- 落水条件で散布する際はまきむらのないように均一に散布してください。
- 湛水条件で散布する際は、水の出入りを止めて湛水のまま均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 漏水田(減水深2cm/日以上)では薬害が発生するおそれがあるので、使用しないでください。
- 少量散布(25～50ℓ/10a)には専用ノズルを使用してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - ①散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ②散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③作業中、薬液が漏れないように機体の配管その他装置の十分な点検を行ってください。
 - ④周辺に水稲以外の作物が栽培されている場合は、無人航空機による本剤の散布は行わないでください。
 - ⑤水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。

- ⑥薬剤散布に使用した装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- ⑦本剤の散布に使用した無人航空機の散布装置は、水稲以外の作物への薬剤散布には使用しないでください。
- ⑧散布薬剤の飛散によって、周辺の作物に薬害を生じるおそれがあるので、かからないように十分注意して散布してください。
- 本剤はとうもろこし、食用びえ、ソルガムなどのイネ科作物、キャベツ及びももの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合にはかからないよう十分注意してください。また、散布田の水田水をこれら作物に灌水しないようにしてください。
- 乾燥が続いた条件では除草効果が低下する場合がありますので注意してください。特に乾田直播水稲に使用する場合は注意してください。
- 使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 使用残りの薬液が生じないよう調整し使い切ってください。散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さないでください。空容器等は水産生物に影響を与えないよう適切に処理してください。

安全使用上の注意

- 誤飲に注意してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。本剤を使用した苗は、養魚田には移植しないでください。

●使用前には、ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記載しましょう。

製造

ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号

山王パークタワー

<https://www.corteva.jp/>



取扱

本資料は2021年11月現在の知見に基づき、作成されています。